

Merkur / Merkur M / Merkur SE



接続の確立：

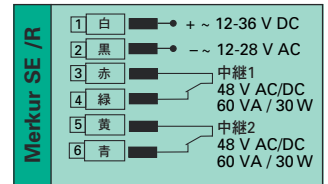
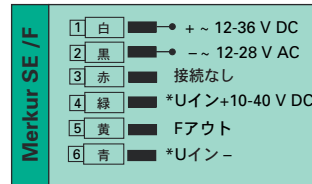
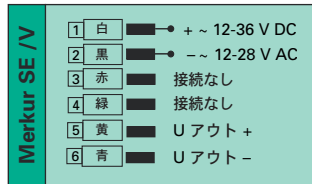
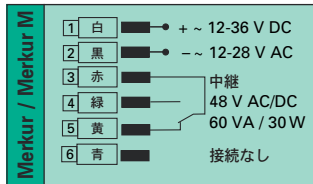
ReglobeamのGボタンを押す。接続が確立された場合、Gおよび1から4までのどれか一つのボタン（センサーのアドレス）が点灯します。Gが点滅した場合、接続は確立されていません。

- Merkurの電源供給を切るか、センサーのコントロールボタンのどれかを押して下さい。
- リモートコントロールを検知器に近づけ検知器の方向に向けて使用して下さい。

一般：

Reglobeamのボタンが点滅している場合は、データが完全に送信されていないことを示します。ボタンが永続的に点灯している場合は、プログラミングが成功し、新しい設定値が記憶されていることを意味します。

電気接続



*周波出力の外部電源供給は 12-36 V DC

設定

ボタン	機能	ボタン	詳細
F4	設置位置	1 2	高い設置位置 (3-4m) 通常の設定位置 (2-3m)
** F2	出力信号	1 2	アクティブ：検知時に出力が起動 パッシブ：検知がない時に出力が起動
C	快適機能	1-6	設定済み標準用途向け (下表参照)
* B	方向認識	1 2	オン：方向を前方または後方から選択→E (方向) 参照 オフ：全ての動作を検知
* E	方向 (Bがオンになっている場合のみ)	1 2	前方：センサーに向かってくる動作を検知 後方：センサーから遠ざかる動作を検知
D	範囲 (感度)	1-3 4-6 7-9	小 中 大
F1	追加出力待機時間	1-3 4-6 7-9	短 中 長
* F5	通過交通最適化	1-3 4-6 7-9	低 中 高
F3	スローモーション検知 (SMD)	1 2-5 6-9	オフ 感度が下がる 感度一定
F7	SMD範囲	1-3 4-6 7-9	小 中 大
F6	妨害抑止	1 2	オン オフ
A	ドア開閉	1 2	ドアの開閉が15分間手動となり、その後再び自動となる (センサーが起動する)
*** C9	アクセスコード	1111-9998+C 9999+C	オン (コードの記憶) オフ (コードの削除)

設置お
本書類は取扱マニュアルに代わるものではなく、特定の性質を保証するものではありません。設置および作動前にはセンサーに同封された取扱マニュアルをご参照下さい。

快適機能の概要

機能	ボタンの組み合わせ	C1 標準	C2 歩道*	C3 老人ホーム	C4 隙間風防止 ドア*	C5 スーパー*	C6 高設置位置
設置位置	F4	標準	標準	標準	標準	高	高
** 出力信号	F2	アクティブ	アクティブ	アクティブ	アクティブ	アクティブ	アクティブ
* 方向認識	B	あり	あり	なし	あり	あり	あり
* 方向	E	前方	前方	-	前方	前方	前方
** 範囲	D	中	中	大	中	大	大
** 追加出力待機	F1	中	短	中	短	中	中
* 通過交通最適化	F5	低	中	オフ	低	オフ	中
スローモーション検知(SMD)	F3	オフ	オフ	高	オフ	中	オフ
SMD範囲	F7	中	中	中	中	中	中
妨害抑止	F6	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ

*Merkur Mではご利用いただけません。 **Merkur SEではご利用いただけません。 ***Merkur SEでのみご利用いただけます。